

測色研究会 講演会および総会のご案内

暑さ厳しい日々が続いておりますが、皆様には益々ご健勝のことと存じます。さて、2010 年度の講演会ですが、既にご承知の通り、3月 12 日は震災直後の状況で、延期を余儀なくされました。東北大震災により、被災された方々には、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一刻も早い復旧を願っております。

測色研究会では、調整の結果、下記日程にて講演会を開催いたします。講演は海外での文化財デジタルアーカイブのご経験のある、日本電信電話株式会社の土田 勝氏をお招きして、マルチバンド撮影の導入例を中心に講演して頂きます。また、話題提供として、最新のマルチアングル分光光度計の特徴と機能部分について、平易に解説を行います。皆様、是非お越しくださいますよう、お願い申し上げます。

日 時 : 2011 年 9 月 24 日(土)13:10 ~ 16:30

場 所 : タワーホール船堀 303 会議室

〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1 TEL: 03-5676-2211 (都営新宿線船堀駅隣接)

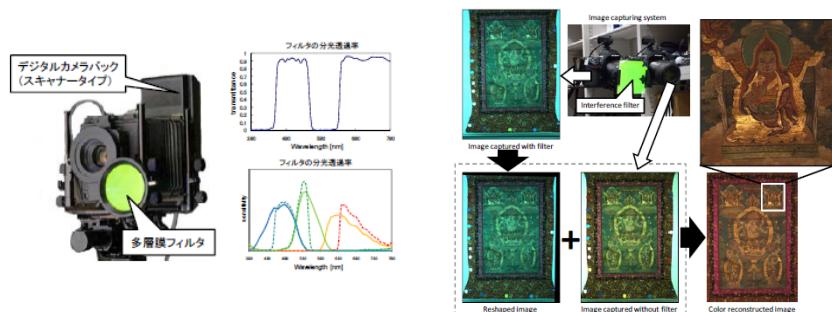
参加費 : 無料 (どなたでも参加頂けます。)

定 員 : 30名

講 演 : 「文化財デジタルアーカイブにおけるマルチバンド撮影の導入例の紹介と今後の課題」

講師: 日本電信電話株式会社コミュニケーション科学基礎研究所 土田 勝氏

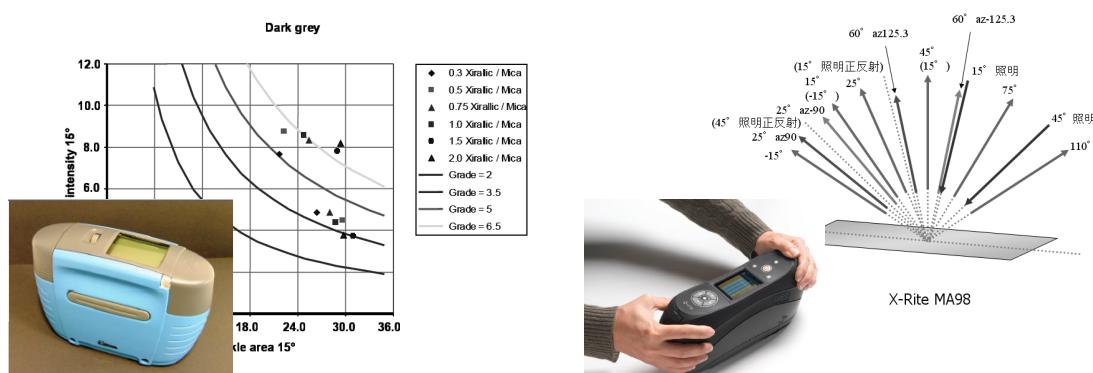
被写体の色情報を正確に記録し再現する技術の一つに、マルチバンド画像撮影・処理技術がある。本発表では、マルチバンド撮影と超高精細画像撮影を組み合わせて、文化財のデジタルアーカイブへの導入実例と、今後の課題について紹介する。



話題提供:「最新のマルチアングル分光光度計の機能と特徴」

講師: 株式会社 オフィス・カラーサイエンス 大住 雅之氏

最近、BYK-Gardner 社と X-Rite 社からポータブルマルチアングル分光光度計の販売が開始された。両者は主に自動車外装塗色を対象とした従来機種にない特徴があるが、やや難解な側面もある。最新の機能としてその特徴を分かりやすく解説する。



フリーディスカッション： 講演の後、フリーディスカッションを予定しています。

その他： 当日は X-Rite MA98、BYK-Mac を持ち込みます。計測をご希望される方は、可能ですのでサンプルをお持ち下さい。計測データが必要な方は、CD-R か USB メモリをお持ち頂ければ、CSV 形式のファイルでお渡しします。尚、紛体や揮発性、粘着性の強いものなど、対象によっては機械保護の為、お断りする場合もありますので、ご容赦下さい。

プログラム：

- 13:00 受付開始
- 13:10 講演：文化財デジタルアーカイブにおけるマルチバンド撮影の導入例の紹介と今後の課題
- 14:40 休憩(10 分)
- 14:50 話題提供：最新のマルチアングル分光光度計の機能と特徴
- 15:50 フリーディスカッション・測定
- 16:20 総会
- 16:30 閉会

申込方法：

前回申し込まれた方は、参加の可否のみ、ご連絡下さい。その他の方は、氏名、連絡手段(住所、電話番号、e-mail アドレスのいずれか)、測色研究会員・非会員、一般、学生の区別を、下記の方法にてご連絡下さい。

- ①e-mail : office_color_science@ybb.ne.jp
- ②FAX : 045-624-9769

申込締切：

2011 年 9 月 18 日(木)

※前回申し込んで頂いた方を優先に、定員になり次第、締め切らせて頂きます。

皆様の参加をお持ちしております。

